

発掘速報展 2025

発掘現場から

文化力
POWER OF CULTURE

AMAZING TOYAMA

古代越中国の ムラと景観

古代の越中国は、越国を分割して成立し、8世紀には現在の富山県にほぼ相当する領域となりました。
本展では、越中国内の新川郡、婦負郡、射水郡に位置した富山市内の3つの遺跡について、近年の発掘調査の成果をとおりて8～9世紀（平安時代前期）の集落（ムラ）の様相をご紹介します。

会期

令和7年

令和8年

7月23日（水）▶1月25日（日）

会場

安田城跡資料館（富山市婦中安田城跡歴史の広場）

（富山市婦中町安田244番1 Tel 076-469-4241）

開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）

入館料：無料

休館日：月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日（土曜日・日曜日の場合は開館）、
12月28日（日）▶1月4日（日）

問合せ先：富山市教育委員会埋蔵文化財センター
Tel 076-465-2146

記念講演会

令和7年10月5日（日）14：00～15：00

「古代越中のムラと開発を考える」

講師：鈴木 景二 さん（富山大学人文学部教授）

安田城跡資料館（申込不要、無料）

よねだいかく

米田大覚遺跡 令和5年度発掘調査区

市街化された富山市米田町周辺には、越中国の新川郡家（郡役所）にかかわる建物群や道路などがみつかりました。令和5年度は新川郡家と同時期の集落を調査し、建物などを確認しました。



富山市教育委員会 埋蔵文化財センター



発掘速報展 2025

古代越中国の ムラと景観



本展では、富山市内で近年に行われた3件の遺跡発掘調査成果をご紹介します。ふるさとの歴史に思いを巡らせる機会となれば幸いです。

●展示構成

- 1 新川郡家（郡役所）とその周辺集落 米田大覚遺跡
- 2 婦負郡内の開墾集落 任海宮田遺跡
- 3 射水郡内の集落生産域 今市遺跡

●主な展示品

米田大覚遺跡出土品（墨書土器、漆パレット、鞆羽口、鉄滓、土錘、製塩土器など）

任海宮田遺跡出土品（須恵器、土師器、鉄滓）

今市遺跡出土品（須恵器、土師器）

富山市内には、貝塚や古墳、集落、城など、約1,050箇所の遺跡があります。

富山市教育委員会では、市民や事業者の皆様のご協力を得て工事に先立ち遺跡の発掘調査を実施しており、その成果を広く公開するため、発掘速報展2025を開催します。

■安田城跡資料館への交通案内

- 車・富山駅（JR、あいの風とやま鉄道）から約20分
・JR速星駅から約5分
・北陸自動車道富山西I.C.から約10分
- バス・富山駅（JR、あいの風とやま鉄道）から約40分
〔富山地方鉄道 富山大学附属病院行 安田下車〕、徒歩5分
・JR速星駅前（下り）から約30分〔婦中交通バス（婦中コミュニティバス）鵜坂・朝日線 安田城跡下車すぐ〕
- 徒歩・JR婦中鵜坂駅から約25分

富山市教育委員会 埋蔵文化財センター

〒939-2798 富山市婦中町速星754番地（富山市婦中行政サービスセンター3階）

<https://www.city.toyama.toyama.jp/etc/maibun/center.htm>

TEL076-465-2146

関連施設のホームページはコチラ→



埋蔵文化財センター



安田城跡歴史の広場



北代縄文広場



考古資料館

